

市況予想レンジ

項目	時期	直近3ヵ月実績		
	予想	10月	11月	12月
長期国債10年物(%)	1月~3月	1.460	1.430	1.445
	1.30 ~1.90	~1.585	~1.630	~1.600
円ドル相場(円)	112	113.27	116.38	115.52
	~124	~116.24	~119.88	~121.40
TOPIX(東証株価指数)(ポイント)	1,500	1,363.66	1,444.73	1,538.99
	~1,850	~1,447.45	~1,553.27	~1,673.18

今後3ヵ月の市況見通しに月次の実績を記載しております。

当面の見通しと注目点

ファンダメンタルズ

(日本)

景気は、以下の理由により、回復基調を強めると予測します。

ハイテク部門の在庫調整が一巡を受けて電子デバイスが鉱工業生産を牽引するほか、米国ハリケーンの反動や中国の輸入需要の盛り返しもあって、幅広い業種で生産の拡大が見込まれること。

弱含みだった輸出も、世界的なITの在庫調整終了や中国向け輸出の持ち直しもあって、先行指数となる米ISMも回復基調となっており、増加が見込まれること。

(米国)

新築の住宅価格上昇率の伸びの鈍化やこれまでの継続的な利上げの消費への影響が懸念されるものの、製造業における在庫調整が一巡していることに加えハリケーン後の復興需要もあって生産が持ち直す一方、ガソリン価格がハリケーン以前の水準まで低下することなどから消費マインドも緩やかながら持ち直しが期待できるため、巡航速度の成長率を維持するものと予測します。

株 式

(国内)

国内経済は、堅調な内需とハイテク関連を中心にグローバルでの在庫調整圧力の後退による外需の盛り返しにより、踊り場脱却を明確とする一方で、企業業績も、下期において上方修正傾向を強めると考えます。バリュエーションも過度の割安感は払拭されつつあるものの、景気、業績モメンタムから、株価は上昇基調を継続すると予測します。

(外国)

ガソリン価格の落ち着きなどから消費マインドの悪化が和らぐ一方、製造業全般の受注環境には改善が見られるため、今後の企業収益予想も上方修正の可能性が高いと考えます。金融政策もFF4.5%-4.75%程度までの利上げで打ち止めと考えており、利上げ打ち止め感の台頭から、株価は上昇基調で推移すると予測します。

債 券 ・ 為 替

(債券)

(日本) 国内経済が外需の持ち直しを主因とするITを中心とした生産の拡大により踊り場脱却を明確とするため、量的緩和解除時期について意識される状態が続き、長期金利も緩やかながら上昇基調で推移すると予測します。

(米国) 金融政策は、4.5-4.75%程度までの利上げが見込まれる一方、長期金利は利上げの最終局面を迎え上昇余地に乏しいものの、利上げ幅と同等程度の緩やかな上昇を予測します。

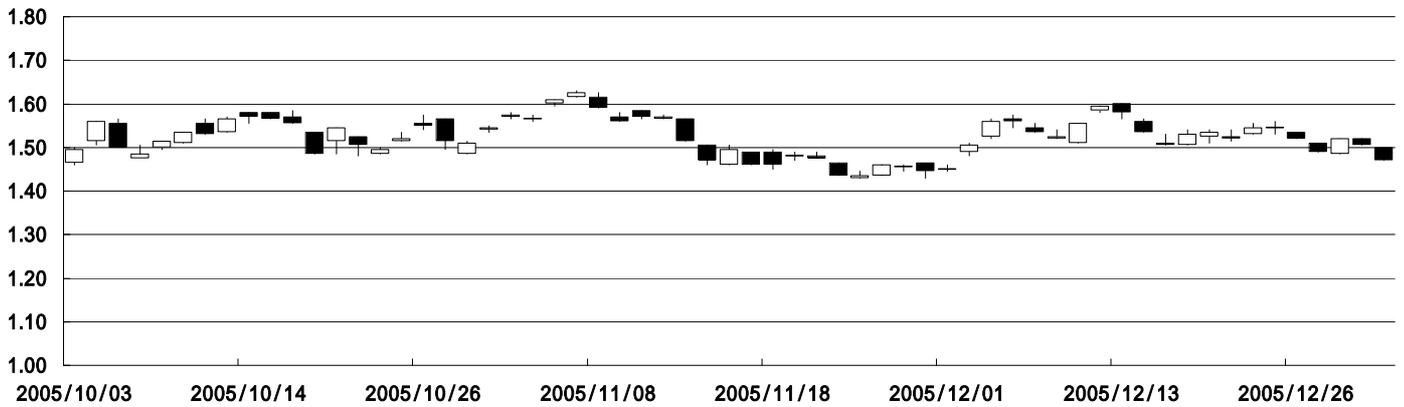
(為替)

昨年末からの急速な円高の動きは、米国本国投資法の期限切れに伴う本国送金の一巡への思惑やFOMCの声明文や議事録をめぐる米国の利上げ打ち止めの早期化観測の台頭をきっかけとしたヘッジファンド(特にCTA)等の年末のポジション調整が主要因と考えます。しかし、実際にはこの間、FFレート先物を見る限りFFの利上げ見通しに大きな変動があったわけではなく、依然、米国の利上げは最終局面に近いものの日本の利上げまでの道のりも遠く、日本からの対外投資は、今後もリスク許容度の上昇と絶対的な金利差から根強い動きが見込まれるため、ドル高基調での推移を予想します。なお、日本の貿易黒字縮小傾向の鈍化、米国の経常赤字の再拡大のペースは緩やかで影響は限定的と考えます。

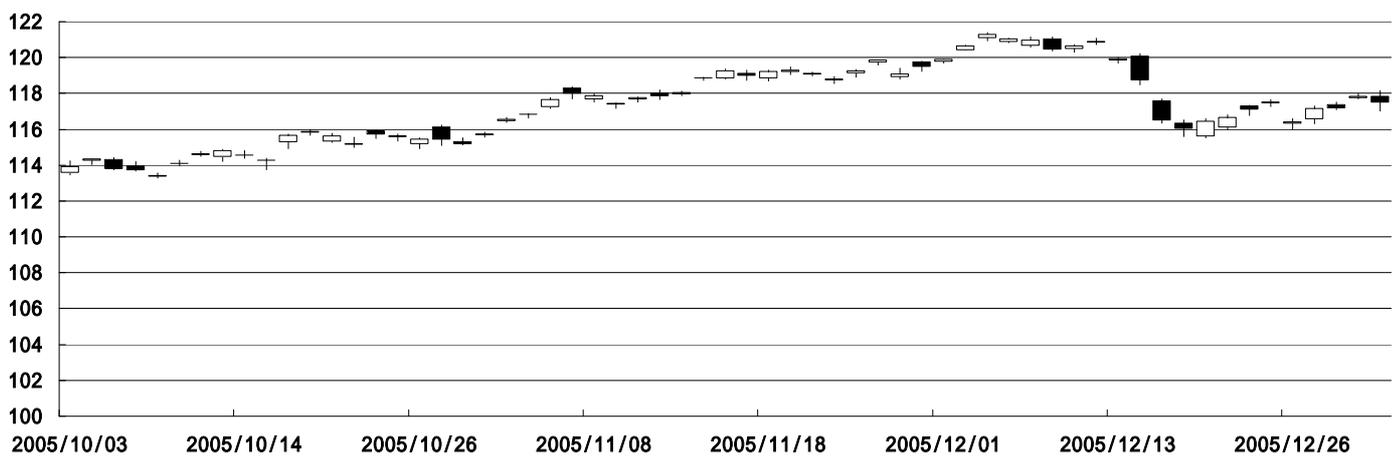
・当資料は情報の提供を目的としており、当資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。
 ・当資料は当社が信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
 ・当資料に記載された意見などは、資料作成時点の当社の判断であり、今後、予告なしに変更されることがあります。
 ・投資に関する決定は、お客様御自身の判断でなさるようお願いいたします。

市況の推移

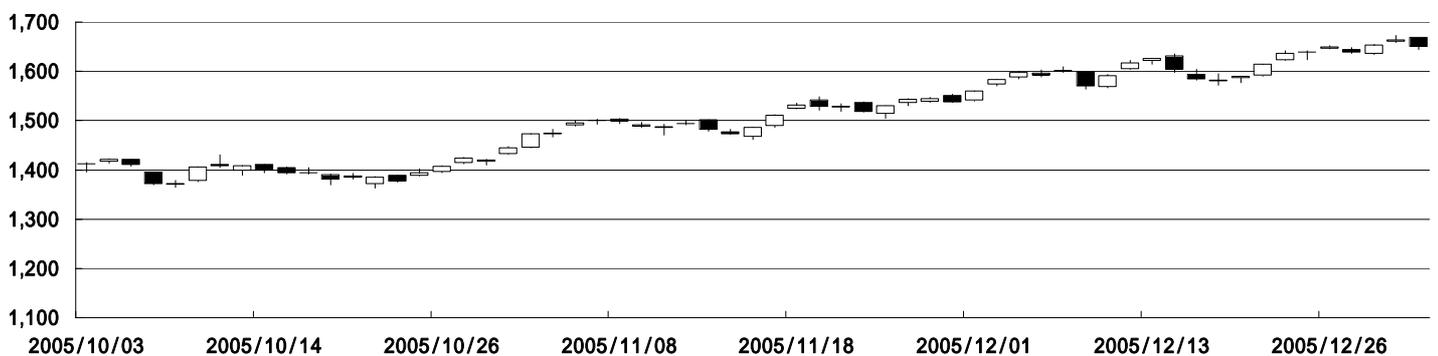
10年国債利回り



US\$/¥為替レート



TOPIX(東証株価指数)



- ・当資料は情報の提供を目的としており、当資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。
- ・当資料は当社が信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
- ・当資料に記載された意見などは、資料作成時点の当社の判断であり、今後、予告なしに変更されることがあります。
- ・投資に関する決定は、お客様御自身の判断でなさるようお願いいたします。